

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	龍ヶ崎市こども発達センターつぼみ園		
○保護者評価実施期間	令和7年8月15日		令和7年10月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	令和7年8月15日		令和7年10月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○訪問先施設評価実施期間	令和7年8月15日		令和7年10月15日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	〈適切な支援の提供〉 お子さま一人一人に対して適切にアセスメントを行い、お子さまと保護者さまのニーズや課題を客観的に分析しています。その結果をもとに、お子さまの支援に関わる職員が共通理解をもって、保育所等訪問支援計画を作成しています。	保護者の方の不安を軽減し、お子さまが安心して集団生活を送れるよう丁寧な対応に努めております。	お子さまが安心して集団生活を送れるよう、専門職スタッフの充実を図るとともに、担当職員の資質向上に継続して取り組んでまいります。
2	〈適切な支援の提供〉 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者や連携し、施設や担任の意向を踏まえ計画を作成しています。	訪問先施設の担当者の方々と信頼関係を構築できるよう、丁寧な対応と誠実な姿勢を心掛けております。	保育所等訪問支援への理解とご協力いただけるよう、保育園・認定こども園・小学校などときめ細やかに連携を図ってまいります。
3	〈訪問先、保護者への説明〉 保育所等訪問支援の実施後には、訪問先施設とカンファレンスを行い支援内容の確認や情報共有に努めております。また、保護者へも適切な支援内容等について丁寧にお伝えし共有理解が図れるよう取り組んでいます。	保護者の方や訪問先施設の担当者や丁寧な連携し、支援の目的にずれが生じないよう常に配慮しております。	訪問先施設や保護者との信頼関係を築いてまいります。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業の利用を希望される方がいる一方で、対応できる訪問支援員の確保が十分でなく、受け入れ体制に課題があります。	訪問支援員が他児業との兼務となっており、訪問支援に十分な時間を確保することが難しい状況が課題となっています。	人材確保と育成にも取り組み、訪問支援業務を安定して供給できる体制作りを進めてまいります。
2			
3			